

入場無料

令和元年度

とっとり県民カレッジ連携講座

手話通訳・要約筆記あり

鳥取県原子力防災講演会

原子力災害が起こったときにはどう行動したらいいのか、放射線被ばくと人体への影響、防護措置の考え方等の観点から専門家を講師にお招きし、分かりやすくご講演いただきます。

原子力災害に対する正しい知識を持ち、適切な対応や行動につなげていただけるよう、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※移動式ホールボディカウンタ車の展示と測定体験も実施します。

境港会場

- ・ 7月6日（土）（開場：午後1時）
午後1時30分～午後3時
- ・ 境港市保健相談センター講堂
（境港市上道町3000）

米子会場

- ・ 7月7日（日）（開場：午前10時）
午前10時30分～正午
- ・ 米子市立図書館多目的研修室
（米子市中町8）

演題：「放射線の人体への影響」

～原子力災害時における住民の対応～

講師名：横浜薬科大学健康薬学科／放射線科学研究室

かとう しんすけ

教授 加藤 真介 氏

〔主な経歴〕

昭和60年3月 東北薬科大学 薬学部 卒業
昭和62年3月 東北大学大学院薬学研究科修士課程修了
昭和62年4月 明治製菓(株)薬品研究所 研究員
平成6年9月 東京大学医学部附属病院 放射線安全管理室長
平成8年1月 東京大学にて薬学博士号取得
平成17年4月 横浜薬科大学 放射線科学研究室 准教授
平成26年4月～現職



◎お申込は裏面の申込用紙等をお願いします。※申込期限：7月4日（木）



主催：鳥取県、米子市、境港市

後援：日吉津村、大山町、伯耆町、南部町、日南町、日野町、江府町

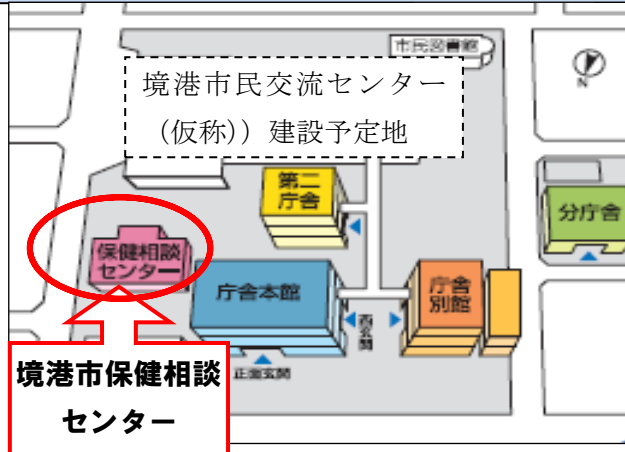
会場のご案内 (駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関でお越し下さい)

<境港会場 (7月6日(土))>

境港市保健相談センター 講堂

●交通のご案内

- ・ JR 境線 馬場崎町駅から徒歩約6分
- ・ はまる一歩バス「市役所・保健相談センター」下車

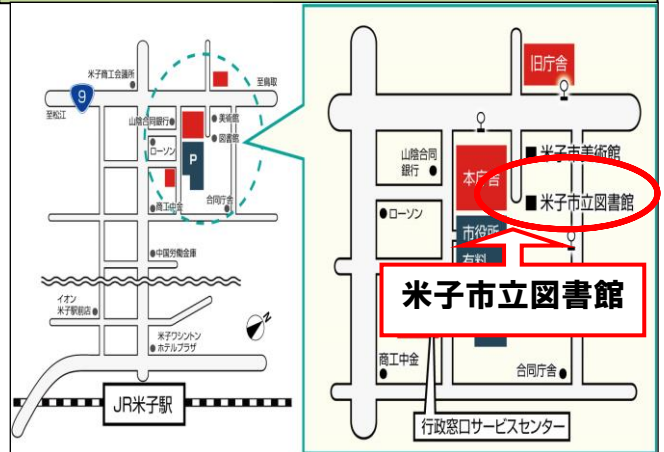


<米子会場 (7月7日(日))>

米子市立図書館 2階多目的研修室

●交通のご案内

- ・ JR 米子駅から徒歩約10分
- ・ 路線バスで「市役所前」または、だんだんバスで「図書館入口」下車



7月4日(木)までにお申し込みください

■ お申し込み方法

申込用紙にご記入の上、ファクシミリ又は電子メールなどにて下記までお送りください。これにより難しい場合は電話でも受付します。

ファクシミリ : 0857-26-8805

電子メール : genshiryoku-anken@pref.tottori.lg.jp

郵 送 : 〒680-8570 鳥取市東町一丁目 271

鳥取県 危機管理局 原子力安全対策課

電 話 : 0857-26-7973 (9:00~17:00 平日のみ)

- 定員となり次第締切ります。定員超過後にお申込を頂いた場合のみ連絡致します。
- 当日、席に空きがある場合は入場いただけます。

申込用紙 ➡ 鳥取県 危機管理局 原子力安全対策課 行 (FAX: 0857-26-8805)

会 場	(7月6日) 境港会場 ・ (7月7日) 米子会場 (参加される会場に○をつけて下さい)	
氏 名	①	②
	③	④
所属等名		
代表者の電話等連絡先		

※ご記入いただいた内容は、この講演会の実施以外の目的に使用することはありません。